

新 放課後児童クラブ待機児童解消加速化事業

こども政策課 12,762千円
【財源：日本一挑戦基金】

事業の目的

送迎支援による放課後児童クラブの広域化及び放課後児童クラブを補完することどもの居場所確保を推進することにより、待機児童の解消を加速化させる。

事業の概要

(1) 事業内容

①送迎支援事業（補助率 1 / 2） 3,914千円

遠方の放課後児童クラブ及び下記②に示す放課後児童クラブの補完的役割を果たすこどもの居場所を利用する児童の送迎経費を補助する。

対象経費… 燃料費（下記②に係るもの）、車両リース費用、保険料等

②居場所等確保事業（補助率 1 / 2） 8,848千円

待機児童が10人以上発生している市町村において、放課後児童クラブの要件には満たないが、国補助金（放課後居場所緊急対策事業）の対象となるこどもの居場所を確保する場合の運営費について、当該補助金への上乗せ補助を行う。

(2) 事業の仕組み

県  市町村

(3) 成果指標

待機児童解消のための新たな受け皿確保の数 200人（本事業及び既存の放課後児童クラブ事業による確保）
（令和7年：100人、令和8年：100人） 【参考】：待機児童数 389名（令和6年5月1日）

事業の期間

令和7年度～令和8年度